

# デジタル色彩教育のこれから

学校教育にコンピュータの導入が本格的に進み始めて30年、現在1人に1台のタブレット端末の導入が進められています。図画工作や美術における活用についても、デジタル表現の可能性や配慮すべき点など様々な切り口で議論が進み実践的研究も進められていくでしょう。本研修会は「デジタル色彩教育のこれから」と題して3つのテーマで講演とワークショップを企画しました。ワークショップで

は1人1台のタブレットと、楽しく体験できるコンテンツを用意していただきました。是非とも多くの方々にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。



日本色彩教育研究会  
Japan Association of Color Education

## 講座テーマ・講師・概要

■ 9:30～

開 場

10:00～10:10

開会挨拶

日本色彩教育研究会 茂木 一司 会長

10:10～11:40

子どものデジタル色彩表現—発達心理学から—

大宮 明子 氏



デジタルデバイスが幼児の世界にも急速に普及しています。幼児がそれを使うことによって、子どもの発達にどのような影響をもたらすのでしょうか。3～5歳児を対象に、家庭で幼児向けお絵かきアプリをiPadで使っている親子の様子と、保護者の意識について調べた研究をご紹介します。

さらに、子どものデジタルデバイスによる表現のメリットとデメリットについて考えます。

■ 11:40～12:10

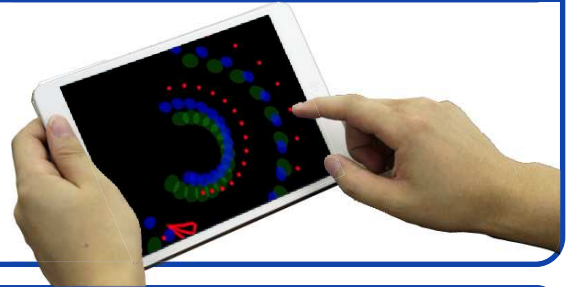
会員総会

13:20～14:20

デジタル色彩表現の基礎知識

竹下 友美 氏

近年、スマートフォンやタブレット等のデジタルデバイスの普及により、同じ情報が複数のメディアで表現される機会が増えています。印刷インキや塗料等の色材で再現される物体色と、ディスプレイ表示色等の光源色の発色の特徴や違い、色再現方法をはじめ、デジタル色彩表現を行う上で必要となる基礎知識について解説します。



14:30～17:00

ワークショップと講演「色いろなプログラミングあそび」

原田 康徳 氏  
井上 愉可里 氏



身の周りにはコンピュータに満ち溢れています。プログラミングができると、コンピュータがブラックボックスではなくなります。私たちは絵だけでプログラミングができるビスケットを開発し、それを活用した授業・ワークショップを幼児から大人まで全国で展開しています。この講演では、「ビスケットランド」「色ランド」「感染(ものと情報の違い)」「うごく模様」を一人1台のタブレットで体験しながら、指導者向けに解説します。

## 開催要項

会 期 平成28年8月5日(金) 10:00～17:00

会 場 聖心女子大学 3号館332番教室  
東京都渋谷区広尾4-3-1

主 催 日本色彩教育研究会/一般財団法人日本色彩研究所

後 援 文部科学省

協 賛 一般社団法人日本色彩学会 / 日本色研事業株式会社

定 員 30名(申し込み順)

参加費 3,000円(会員 日本色彩教育研究会/日本色彩学会)  
5,000円(一般)  
1,000円(学生)

**大宮 明子 氏**

十文字学園女子大学人間生活学部幼児教育学科准教授。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。博士(人文科学)。専門は発達心理学・認知心理学。お茶の水女子大学人間発達教育研究センター特任講師、(独)科学技術振興機構社会技術研究開発センター高齢社会領域アソシエイトフェローを経て現職。幼児期からの論理的思考の発達過程、幼児向け通信教育の取組や教材分析、乳幼児のデジタルメディア使用による母子相互作用への影響などをテーマに研究を進めるとともに、保育者や子育て中の保護者向け講演などを行っている。

**竹下 友美 氏**

DICカラーデザイン株式会社 カラープランナー  
北里大学理学部化学科卒業。各種カラーセミナーの講師を務める他、カラー調査・分析・提案、各種色見本の企画・制作、印刷物の色彩管理等、カラープランナーとして幅広く活動中。カラーユニバーサルデザインの普及活動にも携わる。視覚科学技術コンソーシアム運営委員。A・F・T認定色彩講師。JAGAT認定色評価士。共著に「色で巡る日本と世界」がある。

**原田 康徳 氏**

ビスケット開発者。博士(工学)。ワークショップデザイナー。  
1963年北海道生まれ。1992年北海道大学大学院情報工学専攻博士後期課程修了。1992年~2015年日本電信電話株式会社 NTT基礎研究所、NTTコミュニケーション科学基礎研究所 1998年-2001年JSTさきがけ研究員。2004年~2006年、2010年~2013年 IPA未踏ソフトウェア創造事業プロジェクトマネージャ兼務。NTTを退職後、合同会社デジタルポケット設立。

**井上 愉可里 氏**

デジタルポケット デザイナー・ファシリテーター。  
美術大学にて空間演出デザインを専攻し、卒業後グラフィックデザイナーとして活動。小さい頃から手を動かしてつくることが好きで創造・表現の場づくりに興味を持ち、以来子ども向けワークショップの企画開発・講師を務める。

● **申込方法**

申込書に必要事項をご記入のうえ、下記宛先までお申し込みください。  
FAX、郵送、E-mailのいずれでも結構です。  
E-mailの場合は、申込書にある記入項目を転記の上、その内容を記載してください。  
参加費は「現金書留」「銀行振込」「郵便振替」いずれかで送金ください。  
メールまたはファックスにて受講証をお送り致しますので、当日写しを受付にてご提示ください。

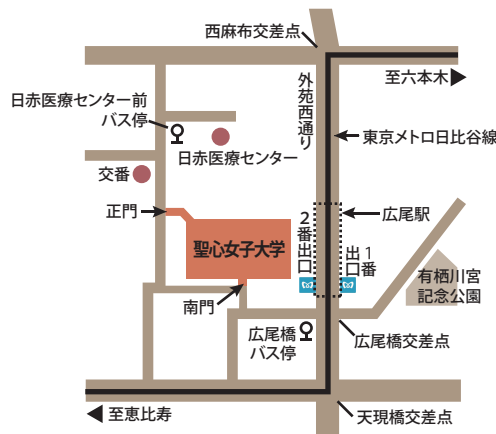
● **申込先**

〒339-0073 さいたま市岩槻区上野4-6-23 一般財団法人日本色彩研究所内  
日本色彩教育研究会事務局 赤木・大内  
FAX : 048-794-3901 E-mail : ohuchi.hiroko@jcri.jp  
お問合せ TEL.048-794-3816

● **会費振込先**

郵便振替 00150-6-136277 色彩教育研究会  
銀行振込 三菱東京UFJ銀行 六本木支店(店番号045) 普通預金 No.4274001  
色彩教育研究会(シキサイキョウウイクケンキュウカイ)

**会場** 聖心女子大学 3号館332番教室  
東京都渋谷区広尾4-3-1



- 東京メトロ日比谷線「広尾駅」下車 2番出口から広尾商店街を通り約3分
- JR品川駅より都バス「新宿駅西口」行「広尾橋」下車約4分
- JR渋谷駅東口または恵比寿駅より都バス「千駄ヶ谷駅」「新橋駅」行「日赤医療センター前」行 終点「日赤医療センター前」下車約3分
- JR目黒駅より都バス「千駄ヶ谷駅」「新橋駅」行「広尾橋」下車約4分

キリトリ線

**参加申し込み書**

第66回日本色彩教育研究会本部研修会「デジタル色彩教育のこれから」に参加費を添えて申し込みます。

必要事項をご記入のうえ、日本色彩教育研究会事務局までお送りください。

**FAX 048-794-3901**

氏名	勤務先 【学生は学校名】	
連絡先住所 【参加証送付先】 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒□□□-□□□□	TEL - - FAX - - E-mail @
該当する□にレ印を付けてください	所属 <input type="checkbox"/> 日本色彩教育研究会 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 支払方法 <input type="checkbox"/> 現金書留 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込 ●支払期日 平成28年 月 日(予定日) 領収書 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 要(領収書宛名)	

\*領収書は当日、受付での発行となります。